

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

ホオジロ

カンムリヅル

ホオジロカンムリヅル

写真Ⅱは池沼など湿地に生

息し、雑食性で植物の葉や

種子類を食べ、また、細く

長いくちばしで草むらや土

の中にいる小さな生き物を

捕まえます。

ツル舎では一角に敷石ブ
ロックを置いて餌場として
います。先日そのブロック
の位置を変えようと動かし
てみると、その下が小さな
アリの巣になっていました。

た。これは!? と気付いた

サプライズの「ごちそう」発見

アリの巣には卵や幼虫が
いて、特に幼虫を選んでい
るようでした。巣がどの程
度の深さまであるのかはわ
かりませんでした。10センチ
ほどの長いくちばしを土の
中までぐさぐさと刺しては
ひっくり返すのを夢中で続
け、その様子はこちらも見
入ってしまうほどでした。

飼育下では餌の多くが本
来の餌の代替品になってし
まいますが、これならたま
にひっくり返すことでまた
何か収穫できるかもしれな
いと、小さな生き物がすみ
たくなるような小さな生態
系づくりも検討してみよう
と思う発見でした。

（ホオジロカンムリヅル担
当 笹井恵）

